

9月10日～16日は自殺予防週間です

第21回

自死予防ゲートキーパー養成講座

こころの安全パトロール隊員養成講座

～心の病を知り、和歌山から心の輪を広げよう～

和歌山県民文化会館 3階

特設会議室

13:00～17:00/ 受付 12:30～

2015年

9月6日(日) 50名(先着順)

無料 申込み 認定書
必要 発行

内容：こころの病（うつ病・統合失調症などの講義と援助方法のグループワーク）

講師：厚坊 浩史

奈良県立医科大学附属病院 臨床心理士
厚生労働科研【精神障害及び精神障害者に関する普及啓発に関する研究(研究代表者:保坂隆)】
高野山大学 非常勤講師/NPO法人心のSOSサポートネット副理事長

■提唱者 聖路加国際病院精神腫瘍科医長 保坂 隆 (敬称略)

自ら命を絶とうとする人の多くはうつ病など精神疾患に罹患していると言われています。例えばうつ病は全国に数百万人いると推測されていますが、その1/10程度しか適切な治療を受けていないことがわかっています。

また、統合失調症は、優れた薬物の開発により、外来通院のまま、あるいは通学・入社したままでも症状改善が図られるようになってきました。

つまり、こころの病気にも早期発見・早期治療が最も重要だということになるのです。このためには、国民すべてが精神疾患を十分に理解し、周囲の者のなかで疑わしいケースにいち早く気づき、医療機関への受診を援助していくことが、結局は最も効果的ということになります。このような普及啓発活動が全国各地で行われることが目標です。

和歌山県をモデル地区として、一般市民に対する精神障害についての普及啓発活動をしていきたいと考えています。そして、この講習会を修了した方たちが地域や職場に戻り、身近な人たちに関心をもって見守り、少しでもいつもと違うと感じれば、じっくり話し合っ受診援助をしていくことが目標であり、そのために修了者を「こころの安全パトロール隊員」と命名させていただきたいと考えています。

なお本講座はNPO法人心のSOSサポートネットの活動の一環として行うものです。参加者の専門的な資格の有無は問いません。皆さまのご参加をお待ちしております。

平成23年5月より和歌山県内各地で開催してきた当講座の受講者数は800名を超えました。和歌山から優しい心の輪が広がっています。目標は和歌山県の人口比率を考え、1万人の「隊員」が周囲100人を見守り、全人口をカバーしたいと考えています。今後も地域の取り組みとして中長期的に実施する予定です。

お問い合わせ・お申し込み先

NPO法人 心のSOSサポートネット

FAX 050-3730-2286

メール info@cocosapo.net

ホームページ http://cocosapo.net

主催：NPO法人 心のSOSサポートネット

後援：和歌山県 和歌山県教育委員会 和歌山市 和歌山県精神科病院協会 和歌山精神神経科診療所協会 和歌山県看護協会
和歌山県精神医学ソーシャルワーカー協会 和歌山県社会福祉士会 和歌山県臨床心理士会
社会福祉法人和歌山いのちの電話協会 (順不同・申請中を含む)

協力機関：和歌山県精神保健福祉センター 和歌山県自殺対策情報センター

【和歌山県自殺対策強化補助金対象事業 / きのくに県民カレッジ登録講座】

チャリティーイベント

9月5日/13:00～「第5回 いのち・たいせつキャンペーン」県民文化会館 小ホールにて開催! 申込不要